



さむかわ

# 議会だより

第204号

令和4年11月1日  
発行



7月会議  
9月会議

## CONTENTS

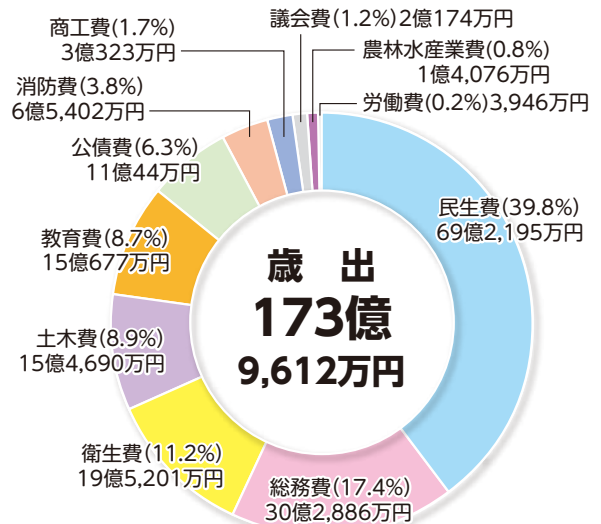
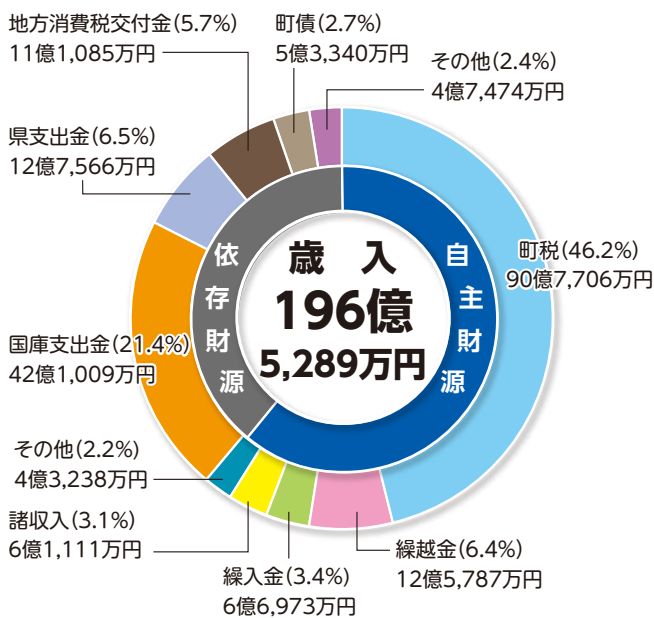
- |             |     |
|-------------|-----|
| ● 決算特別委員会特集 | P 2 |
| ● 議案審査      | P 7 |
| ● 一般質問      | P11 |
| ● 議会TOPICS  | P14 |

# 令和3年度 決算



～私たちはここに注目しました～

## 一般会計決算概要



※金額と構成比(%)は、表示単位未満を四捨五入しています。

## 特別会計決算概要

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	51億4,323万円	49億6,353万円	1億7,970万円
後期高齢者医療事業	10億8,998万円	10億3,043万円	5,956万円
介護保険事業	37億1,566万円	34億6,850万円	2億4,716万円

区分	収入額	支出額	差引額	
下水道事業	収益的	13億435万円	12億7,872万円	2,563万円
	資本的	3億7,457万円	8億5,207万円	▲4億7,750万円

※資本的収支の不足分は、留保資金などで補てんしています。

特別会計は、税金を中心とした収入により行政サービスを行う一般会計とは異なり、国民健康保険のようにそれぞれの保険料などで運営しています。下水道事業については、公営企業会計を採用しています。

令和4年第1回定例会9月会議では、6名の委員で構成する決算特別委員会を設置し、令和3年度一般会計決算および各特別会計決算を、慎重に審査しました。

《審査意見書より抜粋》

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を最優先課題としながらも、「寒川町総合計画2040第1次実施計画」の初年度にあたる年であることから、町の将来像として総合計画で掲げる「つながる力で新化するまち」の実現を目指し、さまざまな事業が予定された年でありました。

そのような中、下水道事業特別会計を除く令和3年度寒川町一般会計および、3特別会計の決算総額は、歳入で296億175万7,337円、歳出では268億5,857万214円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は、26億6,345万5,918円の黒字決算となりました。

総体的に見ても、健全財政は保たれており、本決算は適正なもの判断されるが、令和4年度への一般会計繰越額が21億7,703万4,343円と過去にない数字であるため、ますます多様化・複雑化する町民



決算特別委員会  
天利 薫 委員長  
(さむかわ自民党)



審査意見書全文



本会議の映像6分55秒から

ニーズを的確に捉え、コロナ禍でやむを得ず先送りしたもののや、計画的な事業を前倒しにするなど町民に還元できる行政サービスに活用し、寒川町の認知度向上・魅力発信に努め、町民に信頼される魅力あるまちづくりに期待するものであります。

なお、審査の過程において、各委員からの指摘や意見等については十分勘案し、今後の予算編成、執行にあたられるよう要望し、審査意見と致します。



佐藤 正憲 副委員長  
(大志会)

Q 令和3年度から始まったGIGAスクールはどのような点に力を入れてきたのか。

A 効果的なタブレット端末の活用を追究するとともに、教職員が困らないよう、研修会の開催やICT支援員によるサポートの実施、ICT担当者会における情報共有などにより、学校現場と連携体制を構築することに力を入れ、GIGAスクール構想の取り組みの推進を図ってきました。

Q 外国籍住民への対応において、各窓口で発生した問題点や反省点を全庁的に共有するなどの仕組みづくりが必要だと考えるが、町の見解は。

A 各窓口での手続内容はさまざまなので、問題点や反省点については全庁的に情報共有を図る必要があると考えます。窓口対応では、理解しやすいやさしい日本語の使用や、スマートフォン等の翻訳機能を利用するとともに、全庁的に調査研究を行います。



全庁的な外国籍住民に対する仕組みづくりを

GIGAスクールの  
推進状況は

## 保育所希望者への町の対応は

Q 保育所希望者に入所できなかった場合の理由をどのように説明しているのか。また、他に預かってもらえるサービスを問われた場合の町の対応は。

A 個々の事情によりさまざまな理由があり、個別に対応させていただいています。その他のサービス等については、保育コンシェルジュや保育担当職員が個々の状況を把握した上で、利用可能なサービスを案内できるように心がけています。



茂内 久代 委員  
(立憲さむかわ)

Q 空き家問題が年々増加している。町の空き家利用についての見解は。

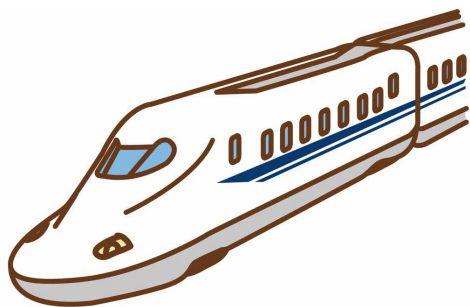
A 寒川町空家等対策計画において、対策方針の一つとして示されています。今後増えることが予想される空き家の利活用に当たっては、所有者の意向に十分配慮し、活用するための条件等を整理した上で、必要に応じて、民間事業者や利用希望者と連携を図るなど、町としても積極的に取り組みたいと考えています。

## 空き家対策事業の推進を

## 新幹線新駅の整備について 取り巻く課題は

Q 新幹線新駅設置に大きく関わるリニア中央新幹線の計画が遅れているようだが、新駅整備への課題や見通しは。

A リニア中央新幹線の2027年品川ー名古屋間開業は難しいとの記事もありますが、町としては、JR東海から2037年大阪開業に触れるような発言はないものと考えています。新駅設置に向け、土地利用、それを支える交通広場、骨格道路の具体化など今取り組まなければならないことを進めます。



青木 博 委員  
(日本共産党)

Q 財政調整基金を、現在大変な思いをされている町民の生活を支えるために使用する考えはあるか。

A 財政調整基金は、町財政の健全な運営に資するため、年度間の財源の不均衡を調整する目的で活用することとしています。総合計画2040に基づき、将来にわたって町民の心豊かな暮らしを実現するため、基金を有効に活用しながら、健全財政を維持し、自律的な行財政運営を進めます。

## 財政調整基金の在り方に 対する町の見解は

※リカレント教育⇨学校教育から一度離れて社会に出た後も各自の必要なタイミングで再び教育を受け、仕事と教育を繰り返すこと。

リカレント教育推進に対する町の見解は



横手 旭 委員  
(さむかわ自民党)

※  
Q リカレント教育は国も非常に力を入れているが、町の見解は。

A 町では、町民の誰もが生涯いつでも自由に学習機会を選択して学び、生きがいある充実した生活を送るとともに、人と人とのつながりや支え合いの中で学んだことを生かすことにより、地域の活性化につなげていけるよう、生涯学習を推進しています。リカレント教育の重要性については、町としても認識しています。

Q 若者に対してはシビックプライドの醸成、高齢者に対してはデジタルデバイドの解消に向けて町公式LINEアカウントを有効活用すべきでは。

A 若者に興味を持ってもらえるコンテンツの開発を調査研究するとともに、高齢者の方にも一目でわかることを心がけ、プッシュ通知やメニューにイラストを活用し、デジタルによる行政情報や各種オンライン手続きをご利用いただけるよう取り組みます。



町公式LINEアカウントの活用を

今後の通級指導教室の指導体制は



黒沢 善行 委員  
(公明党)

Q 通級指導教室を必要とする児童生徒が全国的に多くなっている。町では小学校に全国に先駆けて既に設置しているが、今後中学校での設置の必要性について、町の見解を問う。

A 小学校から中学校への円滑な指導の継続や、通級指導教室に通うことによる感情の安定等の観点から、個に応じた指導を大切に、誰も取り残さない教育の実現に向けて、中学校にも通級指導教室の必要性を感じています。

Q コロナ禍における職員のスキルアップやモチベーションアップとなる施策をどのように行ってきたのか。

A リモートによる研修講座の実施、個々の関心に合わせた通信教育を用意することでスキルアップを目指し、職員が個人の成長を実感できること、コミュニケーションがとりやすく組織として課題解決していける職場風土の醸成などの職場環境整備に努め、モチベーションアップにつなげています。



適切な人事管理の施策を

# 令和3年度決算を 討 論

二次元コードから本会議の映像をご覧いただけます。各討論については記載されている経過時間からご覧ください。



## 賛 成

立憲さむかわ

### コロナ禍における適切な 対応と今後を期待

新型コロナウイルス感染症に対し適時適切な対策方針を立案し、ワクチン接種や子育て支援等、きめ細やかな対策を講じたことは評価する。

また、収支が黒字だったことから、更なる行政サービスが提供できたのではないかと考えるが、先行きが不透明な社会経済環境の中でも持続可能な町を目指し、確実な歳入を見込みつつ選択と集中の考えのもとで各種目標を達成するため自律的な行財政運営に努めたことは、適切だったと考える。

今後は、企業誘致や空き家対策といった課題のほか、特に保育所の利用を希望する保護者の課題解消に向けた取り組み等、誰もが住みやすく人に優しい町として町民に寄り添った対応を期待し、賛成する。

31分43秒から

## 反 対

日本共産党

### 暮らしを優先した基金への 積立と事業実施を

歳入では、法人町民税は増えたが個人町民税は減っており、コロナ禍の影響ではないか。

財政調整基金は年度間の財源の不均衡を調整するとともに、災害等の不測の事態に備えるものである。大型事業に不測の事態が生じた場合、その基金を投入すると考えられるが、目的と違う使い方になってしまうのではないかと懸念する。運営基盤強化は理解するが、住民の暮らしを優先する基金の積み立てにするべきではなかったのではないかと懸念する。

東海道新幹線新駅整備については、リニア中央新幹線の先行きが不安定な状況であり、いったん立ち止まり検討すべきである。

各特別会計についても、負担軽減と国・県の負担増額を求めるべきであり、反対する。

17分15秒から

## 賛 成

さむかわ自民党

### 未来を見据えた 黒字化を評価

実質単年度収支で12億円以上の黒字決算となった。大胆な財政出動を望む声もなくはないが、新型コロナウイルス感染症が収束していない状況で町民の日々の暮らしと町内企業の経済活動を守っていかねばならない中、国や県の補助事業の対象とならない方に自主財源で手を差し伸べた点や、田端西地区まちづくりや公共施設の再編等、町の未来を守り、つくり上げていくために必要な事業に対する資金投入を見据えての黒字化は称賛に値する。

高インフレと景気後退が併存するスタグフレーションになりかねない状況下においても、誰一人取り残さず、町民の命・暮らしと町内経済を守るために大切な税を活用することを要望し、賛成する。

45分07秒から

## ▼決算特別委員会 委員別賛否結果

○：賛成 ●：反対

委員名	会計区分					
	一般会計	特別会計				下水道
		国保	後期高齢	介護保険	下水道	
委員長 天利 薫 (さむかわ自民党)	—	—	—	—	—	—
副委員長 佐藤 正憲 (大志会)	○	○	○	○	○	○
委員 茂内 久代 (立憲さむかわ)	○	○	○	○	○	○
委員 青木 博 (日本共産党)	●	●	●	●	●	●
委員 横手 旭 (さむかわ自民党)	○	○	○	○	○	○
委員 黒沢 善行 (公明党)	○	○	○	○	○	○

※天利委員長は、表決に加わりません。

● 7月・9月会議 ●

寒川町のこんなことが  
決まりました。

7月会議 会議期間 7月25日  
9月会議 会議期間 8月25日から9月26日

7月・9月会議の議案は  
町長提出議案・・・16件

今号では  
この中から  
5つを  
**Pick up**

※議案の会議録については11月下旬にホームページに公開します。

〈議案第34号〉

Pickup 1

教育環境の整備を図ります

コロナ禍でのICT教育の高まりを受け、GIGAスクール構想の実現に向けて教育環境の整備を図るための消耗品や、児童数の増加等に伴う児童および教職員用のタブレット端末の追加購入、普通教室および特別教室等への大型モニター等の購入費を追加するものです。  
また、熱中症対策として学校体育館での授業環境確保に向け、可搬式空調機等の設置工事のための予算を追加します。

こんな質問がありました

Q リモート授業の導入は必要と考えるが、研究等を行っているのか。

A タブレット端末の活用は進んできているため、リモート授業の導入を今後の検討課題と考えています。

Q 空調機を可搬式とした理由は。

A 式典や避難所となった場合にレイアウト変更ができること、学校適正化の観点から固定式だと多額の費用がかかることから可搬式としました。



Pickup 2

農業継続ができるよう  
新たな補助金を創設します

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う需給バランスの急変等により農畜産物の生産に必要な各種生産資材の価格が高騰し、農業者の経営を圧迫している現状を踏まえ、農業継続ができるよう、令和4年度生産資材価格高騰支援事業補助金を創設するものです。

こんな質問がありました

Q 補助制度の概要は。

A 燃油、肥料、および畜産飼料に対して、本年4月から来年2月までに購入した物価高騰相当分、100分の15を補助します。

Q 補助金の交付を受けられる対象は。

A 施設園芸農家、JA正組合員および畜産農家の各農業団体に交付し、各生産者に対して、補助するものです。



Pickup 3

委員が決まりました

教育委員会委員および人権擁護委員の任期満了により、次の委員を同意・適任としました。

委員が決まりました

● 教育委員会委員

おおもり ひろあき  
大森博明氏

任期4年（令和4年10月1日から令和8年9月30日まで）

● 人権擁護委員

すぎざき たえこ  
杉崎多恵子氏

任期3年（令和5年1月1日から令和7年12月31日まで）



〈議案第42号〉

Pickup **4**

**育児休業等に関する条例を改正します**

国家公務員の育児休業等に関する法律の改正に準じて町の条例を改正するものです。常勤職員・非常勤職員ともに育児休業の回数、産後パ育休、育児休業の請求期限などが妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のための措置として緩和されます。

こんな質問がありました

**Q** 育児休業を取得し、職場へ復帰した際の精神的なフォロー体制は。

**A** 育児休業は取得するものだとご理解の上で体制を整え、職場全体で配慮しています。

**Q** 育児休業を取得しやすい職員体制はとらわれているか。

**A** 適時適切な職員配置を考えていきます。



〈議案第49号〉

Pickup **5**

**オミクロン株に対応した  
新型コロナウイルス接種を開始します**

国から示された方針に従い、オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチン接種に係る予算を追加するものです。町が指定する会場での集団接種と町内の医療機関で行う個別接種の2通りで行います。11月中旬からは町役場・総合図書館駐車場に臨時接種会場を設置します。

こんな質問がありました

**Q** 臨時接種会場のプレハブの設置期間

**A** 建築基準法の特例的な条項を適用して建てますので、基本的には3カ月間の設置を予定しています。

**Q** インフルエンザの流行時期となるが、ワクチンの同時接種は可能か。また、医療機関での対応が複雑化すると考えられるが、町の見解は。

**A** 新型コロナウイルスとインフルエンザワクチンの同時接種は可能です。異なるワクチンの取り扱いとなるため、あらかじめ医師会と調整を図ります。



令和4年第1回定例会 7月・9月会議 審議結果

議案 番号	議案	会派名	さむかわ自民党					大志会			日本共産党		公明党			立憲 さむかわ		橋本 修一	柳田 遊	柳下 雅子	
			議決 結果	天 利 薫	横 手 旭	杉 崎 隆 之	岸 本 優	吉 田 悟 朗	佐 藤 正 憲	山 上 秀 樹	佐 藤 一 夫	青 木 博	山 田 政 博	太 田 真 奈 美	黒 沢 善 行	関 口 光 男	小 泉 秀 輔				茂 内 久 代
7月	34	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
9月	35	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	○	○	
	36	令和4年度寒川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	37	令和4年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	38	令和4年度寒川町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	39	令和4年度寒川町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	40	教育委員会委員の任命	同意	賛成：17票 反対：0票																	
	41	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること	適任	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	42	寒川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	43	寒川町町税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	44	令和3年度寒川町一般会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	45	令和3年度寒川町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	46	令和3年度寒川町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	47	令和3年度寒川町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	48	令和3年度寒川町下水道事業特別会計決算の認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	-	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
49	令和4年度寒川町一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：賛成 ●：反対 欠：欠席（佐藤一夫議長は、表決には加わりません。橋本議員、柳田議員、柳下議員は会派に属さない議員です。）

本会議・委員会の記録

本会議・委員会の記録を次の二次元コードからご覧いただけます。





山上 秀樹 議員

障害者差別解消法における  
町の現状と今後の方向性は



Q この法律の目的をどのように理解しているか。

A 障がいを持つ理由とする差別を解消するための措置などについて定めることにより、全ての国民が障がいの有無によって分け隔てられないことなく相互に人格と個性を尊重し合

いながら共生する社会の実現につなげることを理解しています。

Q 差別を解消するための措置として町の合理的配慮の考え方は。

A 合理的配慮とは障がいのある方が日常生活や社会生活で制限をもたらず社会的障壁を取り除くため、障がいのある方に対し個別の状



況に応じて行う配慮を言います。例

として、車椅子の方へ手助けをする、窓口では筆談や読み上げなど障がいの特性に応じたコミュニケーション手段等の対応をすることなど考え

えます。

Q 法の施行に当たり、役場では具体的なガイドラインである対応要領を策定したか。

A 平成29年4月に寒川町障がい

理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領を策定しました。

Q 合理的配慮から、情報コミュニケーション条例を制定する考えは。

A 個人の障がい特性に合わせた方法で情報取得しやすい環境を構築することは、障がいの種別や有無によって分け隔てられることなく相互に理解し合い、誰もが安心して暮らせる地域社会を実現するために欠かせないことです。条例の必要性を含め、調査研究をしていきたい

と考えます。



柳田 遊 議員

グローバル教育推進事業  
(情報教育)の取り組み状況は



Q GIGAスクール構想の推進に

より1人1台のタブレット端末を高速大容量通信ネットワークが整備され、情報活用能力の育成を目標にグローバル教育推進事業(情報教育)の取り組みが始まった。

GIGA端末導入初期において、教育実践上明らかになっていく課題の解決が情報活用能力の育成に

められる。

Q 町はどのように、子どもたちの資質・能力を育成する教育ICT環境を充実させ、情報活用能力の育成に取り組むのか。

A 子どもたちの資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びが

実現できるよう、授業改善の1つの

ツールとしてICT機器を効果的に活用することが重要だと考えます。

町では昨年度より、グローバル教育推進事業として、外国人英語指導者を全校配置した英語教育を行うとともに、情報活用能力の育成にも力を入れて取り組んでいます。

現在は、全ての学校でタブレット

端末を取り入れた授業が展開され、児童生徒が興味や関心を持つて学習に取り組む姿勢が見られます。

一方、活用が進んでいく中で情報モラル教育や情報セキュリティ対策を進めなければなりません。このよ

うな課題を解決することでより良いICT教育環境の向上が図られると考えます。

今後ますますグローバル化する社会の中で、これからも情報活用能力の育成を通じて寒川の子どもの資質、能力をより一層育成することができるよう取り組みます。



タブレット端末を活用した授業風景



山田 政博 議員

### 農業振興で持続可能な 農業経営の活性化を



**Q** 町の農業は、農地・就農者ともに減少傾向にある。この問題を解決するための「人・農地プラン」とは。

**A** 高齢化や農業の担い手不足が心配される中、今後の農業の在り方などを明確化するものです。各集落、地域において十分な話し合いを行い、人と農地の問題を一体的に解決するための未来の設計図となります。

**Q** 新規就農促進の取り組み状況は。

**A** 国、県では新規就農者に対し資金面や技術面の支援をしています。また、町では就農検討段階の相談等から農業定着まで一貫してサポートしています。

**Q** 物価高騰に伴う、農業資材高騰に対する対策は。

**A** 農業生産資材価格高騰支援事業補助金制度を創設し、令和4年度に購入した農業生産資材の物価高騰相当分、100分の15を補助します。

**Q** 営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)は農作物販売と売電に



田んぼの上部に設置された太陽光発電のパネル(小田原市内)

よる収入や耕作放棄地解消が期待できるが、町としての位置付けは。

**A** 地域の環境に合った営農型太陽光発電を含めた再生可能エネルギーの導入などを通じて、新たな所得を生むモデルを増やすことができれば、持続可能な地域農業やまちづくりにつながり、にぎわいを生み出せる可能性もあるものと考えます。

しかし、営農型太陽光発電の導入には、高額な初期投資や、発電設備の下部で日照に応じた作物の生産ノウハウが必要であること、周辺農地への影響なども考えられるため、地域農業者の理解が必要と考えます。



柳下 雅子 議員

### みどりの豊かさが実感できる 快適なまちづくりを



**Q** 寒川町みどりの基本計画は地球温暖化など、みどりを取り巻く社会情勢の変化に適応すべく令和3年4月に改定された。開発に伴う樹林地の消失、農地の減少、民有地のみどりの保全など、課題解決に向け、どのような体制を構築して実効性ある計画の遂行を図るのか。

**A** 課題解決のための体制として、庁内担当課や各種団体との連携に基づき、課題の原因や対処策を共通認識し、活動内容も含めPDCAサイクルを用いて精査と見直しを行い、実効性を高めます。

**Q** 緑地の減少は必ず創出につなげていくのか。

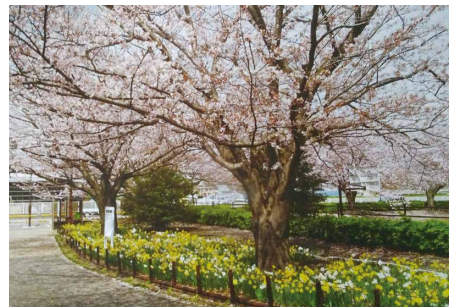
**A** 道路整備やその他土地利用に伴ったみどりの減少に対して、整備地内への緑化施設の配置や開発指図書に基づく公園緑地等の設置協議、壁面や屋上緑化の調査研究、整備地区周辺における既存の公園や緑地等の配置状況、中長期的な公園緑地整備の計画等を考慮しながら、代替となるみどりが確保できるように努めています。

**Q** 来年、町の木「もくせい」と町の花「スイセン」の制定50周年になるが、活用する考えは。

**A** イベント等の際には、子どもたちやボランティアの皆さんと花の植え付けや植樹をするなど、幅広い情報収集と併せ、検討していきます。

**Q** 施策遂行に当たり一番大事な事は何か。

**A** 町民との協働の理念の下、取り組む必要があることだと考えます。



桜とスイセン(さむかわ中央公園内)



杉崎 隆之 議員

効率的かつ効果的な  
今後の自治体運営を問う



**Q** 急速に変化する時代要請によつて、今現在の組織運営の課題をどのように捉えているのか。

**A** 仕事に対する心構え、職場環境の改善を課題として捉えています。部課を超えた横の連携を活発にすること、課題について自分事と捉えて情報を共有しながら業務にあたること、臨機応変かつ時機を逸しない素早い対応が、職員に求められていると考えます。

**Q** 町単独での行政運営にも良さがあることは理解できるが、組織が大きくなることで多様な人材の確保や自己決定権の高まりも期待できる。

**A** 町単独での行政運営にも良さがあることは理解できるが、組織が大きくなることで多様な人材の確保や自己決定権の高まりも期待できる。



**Q** 市町合併に対する町の考え方は。

**A** 市町合併については、一定の効果があると認識しますが、本町はコンパクトであるがゆえ、常日頃から町民の声を聞きながら目の行き届く行政サービスの提供ができるといった優位性を踏まえながら対応すべきと考えます。

こども政策の推進を

**Q** 国では令和5年4月にこども家庭庁が設置され、多岐にわたる事務等を一元化し、強力に推進する体制が構築される。町はこうした動きをどのように捉えているのか。

**A** こども家庭庁の設置後も令和6年4月の改正児童福祉法施行など児童虐待防止対策に関する新たな取り組みが求められます。

今後、子育て支援策を積極的に推進するため、町としても子どもを施策の中心に据えた体制を整えていく必要があると考えています。



関口 光男 議員

食育と地産地消の両立する  
学校給食の実現を



**Q** 学校給食センターの運用開始まであと1年である。現在の食糧確保の状況、寒川産食材の取り入れ状況、地産地消について問う。

**A** 現在は各小学校から青果店に発注しています。できるだけ寒川産食材をリクエストしていますが、流通量が限られていることや調達時期と流通時期の調整が難しいことから、ほとんど調達できていないのが現状です。地産地消は食育の上でも効果があると思われるため、寒川産食材の活用を努めたいと考えています。

**Q** 寒川産食材を使用するには、作付け等も含め取り組みが必要がある。現在の状況と生産者の反応は。

**A** 町と生産者をつなぐため、学校・生産者・さがみ農業協同組合でマッチングを行っているところです。生産者からは前向きな意見とともに作況不良による欠品等の不安の声をいただいていることから、既存の調達ルートの特用も含め、生産者へ負担



(仮称) 寒川学校給食センター完成イメージ図

の少ない対応を検討しています。  
**Q** 学校給食で地産地消を推進することは、学校のみならず、家庭での消費をはじめとした波及効果が見れ、町の農業振興、販路拡大につながると思われる。町の見解は。  
**A** 食育は子どもの成長に欠かせないもので、地産地消は自分たちの町を知るきっかけにもなります。また、他自治体の事例として、安全・安心な学校給食納入品を買い求める声が高まるという話も聞いています。学校給食だけの販売規模でなく、さらなる販路拡大のきっかけとして、この機会を活用したいと考えています。

# 委員会視察報告

視察日程	委員会名	視察先	視察内容
7月27日 ~29日	文教福祉常任委員会	秋田県大仙市	小中学校における学力向上の取り組みについて
		株式会社オガール(岩手県紫波町)	オガールプロジェクトについて

## 文教福祉常任委員会

### 小・中学校の学力向上に向けた 「学校教育の取り組み」

秋田県大仙市



秋田県大仙市は全国学力・学習状況調査結果が全国、県平均よりも高い成果が出ています。中でも注目されたのが「記述式問題の無解答率」が低く「主体的・対話的で深い学びの経験」「地域や社会に関わる活動の状況等」が高いことが挙げられます。大仙市の教育目標は「共」「創」「考」「開」を掲げ、教育メソッドとして地域活性化に寄与できる子どもの育成を目指しています。また、平成30年から2年間「主体的・対話的で深い学び」の充実に向け、大仙市の小・中学校2校を拠点校とした、授業改善充実授業に取り組み、授業研究や学ぶ意欲を高める探求型授業に沿った指導を行っています。同時にGIGAスクール構想が進む中、ICTの活用でさらに質の高い授業に繋がることが期待されています。寒川町の学力向上に向けた学校教育の取り組みに大変参考となりました。

## ごみ焼却灰最終処分場を視察しました

令和元年9月より、町から排出される可燃ごみ焼却灰の最終処分地となった、秋田県小坂町および最終処分場を運営する、グリーンフィル小坂(株)を、8月8日(月)建設経済常任委員会正副委員長と令和3年2月の選挙で初当選した3名の議員で視察を行い、焼却灰の搬入方法や焼却灰の埋め立て方法などの説明を受けました。

小坂町の山間部にある最終処分場は、安全面を十分考慮し設計され、「いつ」、「どこから運ばれたものが」、「どれくらい」、「どこに埋まっているのか」など高い精度で位置情報を管理されていることなどの説明を受けました。また、埋立て容量についても将来を見据えた埋立てが計画されており、寒川町から今年度も約200トンを搬入するなど、安定した最終処分が継続して行えることを確認しました。



## 柏の葉国際キャンパスタウンを視察しました

東海道新幹線新駅対策特別委員会では、9月30日(金)につくばエクスプレスの柏の葉キャンパス駅を中心とした柏の葉国際キャンパスタウン(千葉県柏市)を視察しました。タウンマネジメントの組織を運営する(一社)柏の葉アーバンデザインセンターのスタッフにより施設の説明等を受け、その後、現地の視察を行いました。



## さらなる開かれた議会を目指して

議会改革推進委員会では、8月10日(水)に株式会社自治日報社より講師を招き「顔の見える議会とは?PartⅡ」と題し、効果的な周知・コミュニケーション手段等についての研修・ワークショップを行いました。6月会議・9月会議等でいただいたアンケートのご意見も参考にしながら、より開かれた議会を目指し取り組みを進めます。



## 行政視察の受け入れ

寒川町議会では、当町の各種事業について、他議会からの視察受け入れを行っています。令和4年4月から9月末時点で2団体の議会が当町を視察されました。

自治体名	視察日	内容
香川県宇多津町議会	7月19日	・防災対策について ・DXとICTの活用について
松田町議会	7月21日	・タブレット端末の導入について



## 議会を傍聴される皆さまへ



新型コロナウイルス感染症予防の観点から、当面の間は人数を制限した上で傍聴を実施しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、会議の様子は、インターネット中継でもご視聴いただけますのでご利用ください。

ご不明な点については、議会事務局へお問い合わせください。

●議会事務局 総務担当 TEL 0467-74-1111 (内) 341・342



インターネット中継



傍聴について

## 12月会議日程

日	月	火	水	木	金	土
11/20	21	22	23	24	25	26
					本会議 (議案上程等)	
27	28	29	30	12/1	2	3
		本会議 (議案質疑等)	総務常任 委員会	文教福祉 常任委員会	建設経済 常任委員会	
4	5	6	7	8	9	10
	東海道新幹線 新駅対策 特別委員会 田端西地区 まちづくり対策 特別委員会		本会議 (一般質問)			
11	12	13	14	15	16	17
		本会議 (委員長報告等)				

午前9時開会(会議の日程等は変更になる場合があります)

※12月5日(月)田端西地区まちづくり対策特別委員会は午後1時15分開会

※12月13日(火)本会議は午前10時開会

広告 **お買い物は 寒川駅北口商店会で!**

いらっしゃい!  
**寒川駅北口商店会**

「すいせんカード」「寒川町共通商品券」「高齢者物価高騰対策給付事業 寒川町商品券」が使えるお店も! 詳しくは店頭でお確かめください。

寒川駅北口商店会 (白井) 寒川町岡田1-2-8 ☎0467-75-3251

## 議会だよりに広告を載せませんか

さむかわ議会だよりでは有料広告を掲載しています。寒川町議会定例会における議会活動の内容等を掲載している公的な情報誌です。年4回(2月、5月、8月、11月)に発行しており、各号、町内全ての世帯・事業所に配布しています。(各号21,200部)

広告募集の概要	
掲載場所	裏表紙
広告の規格	縦115mm×横85mm
掲載料	1号あたりの掲載料 40,000円
	<b>年間(4号)一括申込による 掲載料144,000円 (1号あたり36,000円)</b>
申込期間	掲載を希望する号が発行される月の3カ月前の1日~3カ月前の20日まで

※広告の原稿は、広告主の負担で作成してください。  
※広告の内容に関する責任は、広告主になります。